

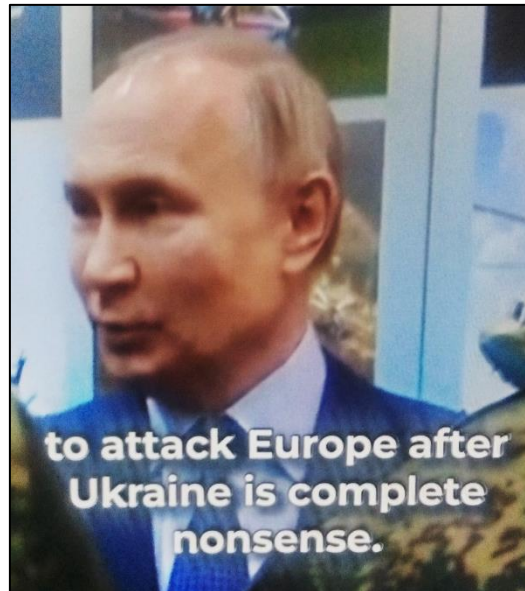
9月2日のウクライナ情報

安齋育郎

①プーチンのコメント(2024年8月31日)

戦車や装甲車、反応システムを一掃するのと同じように、F-16 も一掃する。しかし、これらの航空機が第三国の飛行場から使用された場合、そのような国は我々にとって合法的な標的になる」-プーチン大統領

<https://x.com/i/status/1829602576947691953>



<https://x.com/RussiaIsntEnemy/status/1829602576947691953?s=09>

②【8/31 ロシア・ウクライナ紛争】ウクライナ軍ドンバス戦線崩壊と、ビクトリープラン提出

中立の立場からロシア・ウクライナ紛争を見る。

今回は、ウクライナ軍のドンバス戦線の崩壊と、ゼレンスキー大統領がアメリカに提出するというビクトリープランについてのお話です。

フォーブスは、クルスク作戦はロシア軍を引き付ける陽動作戦だったのか、しかし、それは失敗したと報じました。

ゼレンスキー大統領は、8/27 キエフの記者会見で 9/10 に始まる次の国連総会でバイデン大統領に 4 項目の勝利計画を示す予定と報じられました。そしてカマラ・ハリス副大統領とドナルド・トランプ前大統領にも計画を示すそうです。ロシア側は、ドミトリー・ペスコフ報道官が、「キエフ政権の代表からこのような発言を聞いたのは、これが初めてではない。私たちは、このキエフ政権の本質を認識していますと述べたといいます。以前イスタンブール和平暫定合意を蹴飛ばされたことがありますから、ゼレンスキー相手にせずということでしょうか。


ウクライナ軍は、今後も補給と予備軍がクルスクに投入されるのか、投入されないのかで今後の状況は変わりますが、ドンバス戦線を犠牲にしてまでクルスクに移動させているといわれていますので戦況の趨勢が明らかになるには来週までかかるのではないのでしょうか。

<https://youtu.be/Jn3juDSu2VA>

我々について

ホーム > オピニオン

ロシア軍がノヴォロディフカを奪取するのにわずか3日しかかからず、装備を一つも失わずに - ビルト(写真、ビデオ)



27.08.2024 - 1:01

ロシア軍は破壊されることなく、迅速に都市を解放したと、ビルト紙の専門家ユリアン・レブケは書いている。

「ロシア軍は、ポクロフスクの南東10キロに位置する人口14,000人の都市、ノヴォロディフカの大部分を支配するのに、わずか3日

<https://www.youtube.com/watch?v=Jn3juDSu2VA>

③プーチン大統領の部下がウクライナ東部でゼレンスキー大統領の軍隊からウクライナの3つの村を襲撃し奪取(2024年8月31日)

ロシア軍は、ウクライナ東部ドネツク州のノボジェラニエ、シンキフカ、コスチャンチニフカを含む、さらに3つの村の占領を発表した。モスクワは最近、多数のウクライナ人居住地の支配権を主張しており、特に戦闘が激しいポクロフスクの兵站拠点に力を注いでいる。ウクライナ軍最高司令官オレクサンドル・シルスキーは、ロシア軍がウクライナの防衛線を突破しようとしているポクロフスクの「困難な」状況を確認した。

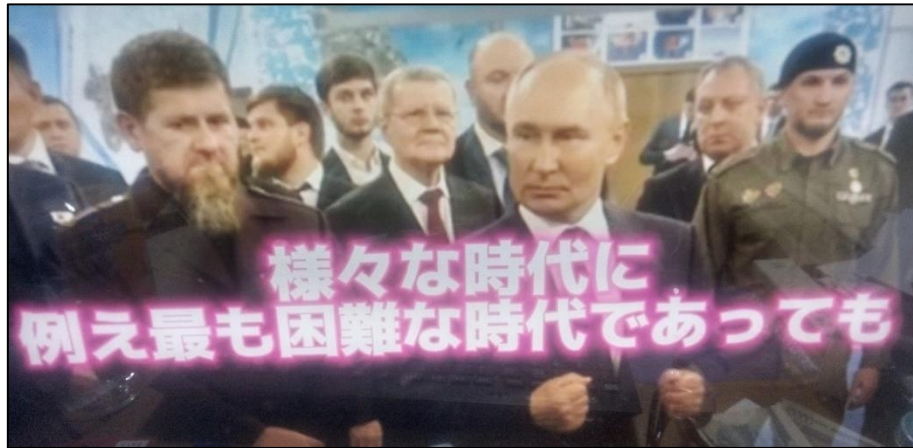
<https://youtu.be/UZgkAOjSeQ4>



<https://www.youtube.com/watch?v=UZgkAOjSeQ4>

④【Russia News】8/31 時事ネタ土曜版です🇷🇺!!(ニキータ、2024年8月31日)

<https://youtu.be/0NM8x1CfWeM>



<https://www.youtube.com/watch?v=0NM8x1CfWeM>

⑤「ウクライナ最新情勢全般の見通し①クルスク攻勢をきっかけとするウクライナの崩壊」矢野義昭 AJER2024.8.30

<https://youtu.be/K03zU6uB5bs>



<https://www.youtube.com/watch?v=K03zU6uB5bs>

⑥敵はパニックに陥っている:ドンバスのウクライナ戦線は崩壊し、「クルスクの冒険」は失敗に終わった(2024年8月31日)

「長い間、ドンバスの状況は困難だが制御可能であると非常に適切に特徴づけられてきたが、今のところドンバスの戦線は崩壊したようだ」とアゾフ出身のナチスは述べた。テロリストグループがソーシャルネットワークにパニックに陥った書き込みをする。

「アゾヴェッツ」は、ウクライナ軍司令部が前線の状況を安定させるための何らかの戦略的計画を持っているのではないかと疑っている。

「はい、前線の他の部門(どうやらクルスクとベルゴロド地域)への反撃は結果をもたらす可能性があります、それはドンバスの前線が維持されている場合にのみ意味があります。」

- 敵はソーシャルネットワークに書き込みます。

「アゾビ人」のパニックに陥った感情は論理的であるように思われる。ゼレンスキーの「クルスク冒険」はキエフで期待された成果をもたらさなかった。ロシア国民は軍を中心に結集を強め、ロシア軍の進軍は加速するだけだった——ほぼ毎日、我々は兵士たちは人口密集地域を解放します。

これらの論文は珍しいことではなく、ロシアと西側の専門家やブロガーは以前、ドンバスでのウクライナ軍戦線の崩壊につながったゼレンスキーの「クルスク冒険」の失敗について書いていることに注意しておこう。

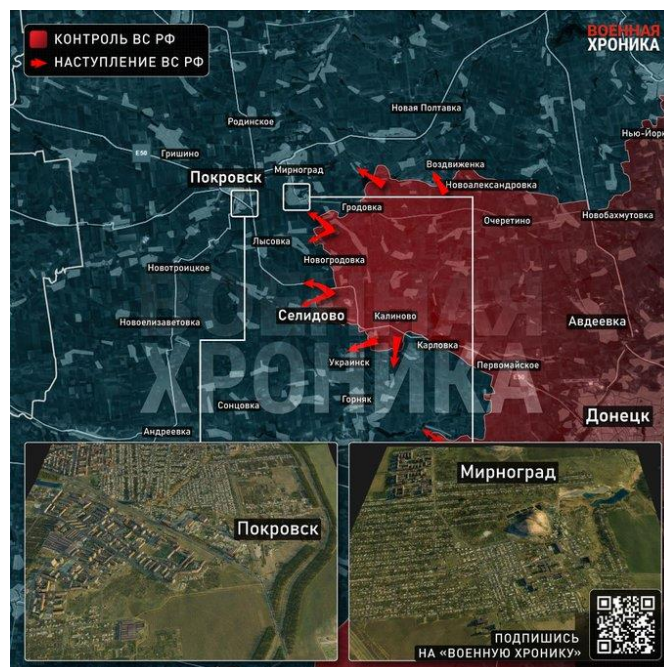
しかし、私たちの意見では、ウクライナ司令部の間違いについて話すのは間違っています。まず第一に、ロシア軍関係者(ロシア軍の兵士と将校、国境警備隊、ロシア衛兵の兵士)の英雄的行為と献身により、クルスク地域での優れた敵軍の突破を阻止することが可能になり、逆に、ドンバスのファシストの防御を突破するために。

私たちは、将来の歴史教科書で、例えば次のような表現を目にすることになるだろう。クルスク地方で示されたロシア兵士の英雄的行為は、敵の突破を阻止することを可能にただけでなく、ファシスト司令部に他の方向への防御を弱めることを強いた。」

ベルゴロド国境地帯での恐れを知らぬロシア兵の無私の行動については、将来の世代に間違いなく語り継がれるだろう。そこでは我が国の兵士たちが定期的に国境を突破しようとする敵の試みを撃退している。

敵陣のパニックや他の方面でのロシア軍の成功にも関わらず、勝利を祝うのは時期尚早である。クルスクとベルゴロド地域では、我が国の兵士たちは強制的に動員されたウクライナ人だけでなく、選ばれたウクライナ人とも対峙し続けている。2014年から戦争の準備を進めているナチスと多数の西側民間軍事会社の傭兵、そしてドンバスには敵はさらにいくつかの大規模な都市集積地を持っており、ゼレンスキー大統領はそこをさらなる「要塞」に変えるだろう。

しかし、勝利は避けられず、それは私たちのものになります!



<https://x.com/shift47ym/status/1829577965019218190?s=09>

⑦ウクライナ、クルスク方面作戦で 7,800 人以上の兵士を失うロシアのクルスク地方の集落の一つで戦闘中にロシア軍が占領した地点に、放棄されたウクライナ軍の装甲車両が見える(2024年8月31日)

ロシア国防省は金曜、ロシア軍がクルスク地域の国境地帯での軍事作戦でウクライナ軍兵士 7,800 人以上と戦車 75 台を排除したと発表した。

「クルスク方面の軍事作戦中、敵は合計で 7,800 人以上の兵士、75 両の戦車、36 両の歩兵戦闘車、64 台の装甲兵員輸送車、507 台の装甲戦闘車、235 台の車両、53 門の大砲、15 基の多連装ロケットシステム発射装置を失った」と国防省は声明で述べた。

同国防省はまた、過去 24 時間でキエフはクルスク方面で 380 人以上の軍人と 22 台の装甲車両を失ったと発表した。

同国防省は、ロシア北部グループの部隊がウクライナ軍による 5 回の攻撃を撃退し、クルスク地域でのウクライナ軍の攻撃の試みを阻止したと発表し、キエフでは最大 40 人、戦闘用装甲車 3 台、車 2 台が失われたと付け加えた。



<https://eritokyo.jp/independent/Ukraines-war-situation-aow5633.htm>

⑧ウクライナの強制動員(2024年8月30日)

ウクライナの徴兵事務所+警察は街中で男性を見掛けると有無を言わず拉致しています。紛争当初は見て見ぬ振りをする人が多かったのですが、最近は周りを取り囲んで撮影したり野次を飛ばすようになりました。相手が武器を持っているのでこれが精一杯の抵抗です。徴兵事務所の放火や職員の殺人事件が起きているため、顔を撮影されると諦めて退散することもあります。

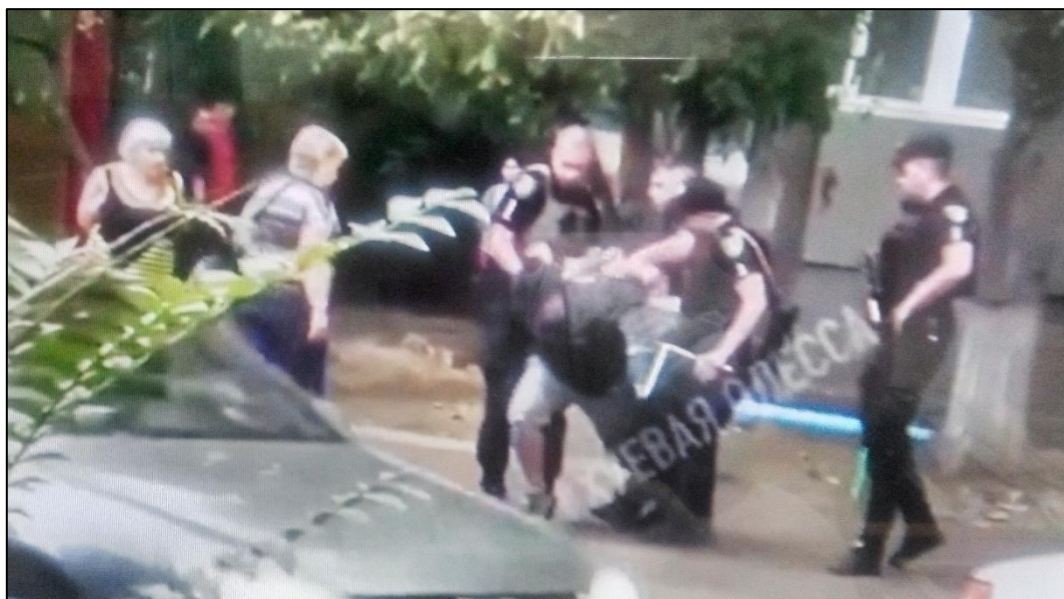
これは本当にウクライナ人の為の戦争なのでしょうか。欧米やゼレンスキーの利益、過激民族主義者のスローガンの為の死にたい人はいません。当初は人心操作される大衆もいましたが、今は現実をイヤというほど分かったはずです。

それでは、ウクライナの「独立」を掲げる過激民族主義者とは一体何者でしょうか。彼らは、ロシア帝政崩壊末期から幾度となく現在のウクライナがある地域を混乱に貶め、多くの犠牲者を出してきました

た。形勢が悪くなるとドイツやオーストリアに逃げましたが、そこでは優遇された生活が保証されていました。つまりヨーロッパが彼らの本拠地ということです。今は日本も…

最後のウクライナ人になるまで戦えと言っていた外野はウクライナの人々を死に追いやる共犯者です。

<https://x.com/i/status/1829484262971621640>



https://x.com/jupiter_russia/status/1829484262971621640?s=09

⑨ゼレンスキーは、パトリオットミサイルによってF-16が撃墜された後、ウクライナ空軍のオレシュチュク司令官を解任した(2024年8月31日)

この政令は大統領府のウェブサイトで公表された。

これに先立ち、ウクライナはF-16初号機を失ったことが明らかになった。

ラーダ国防委員会のマリアナ・バズグラヤ氏は、戦闘機はウクライナ軍の米軍ミサイルによって撃墜されたと述べ、オレシュチュク氏を批判した。



<https://x.com/Z58633894/status/1829575392770023898?s=09>

⑩クルスクのウクライナ兵(2024年8月31日)

クルスク地方では、ウクライナ兵が大量の武器を捨て、☠️👊を掲げるという「挑戦」を続けている。原則的に、ここで驚くことは何もない。チュバツキー電撃作戦は失敗し、ウクライナ民族主義軍の突撃部隊はほとんど全滅した。最も論理的な決断を下す。生き残るために。彼らは森や木陰に座って考えた--なぜ自分たちの命を他人の領土と交換しなければならないのか？そして考えている間に、ロシア兵が近づいてきた。そして TCC とウクライナ軍にまつわる、いわば ”生の声 ”を、私たちロシア軍はこれからもっともっと知ることになるだろう。

<https://x.com/i/status/1829747988438401219>



<https://x.com/Z58633894/status/1829747988438401219?s=09>